

広報あした

2022

11

月号
No.213



復興へのストレート

熊本県南豪雨復興試合 プロボクシング開催



▲メインイベント 今村和博選手（右）と利 育哲選手（左）

10月16日（日）しろやまスカイドームにおいて火の国ファイティングIN 芦北プロボクシングの試合が開催されました。本試合は令和元年以来、3年ぶりに「熊本県南豪雨復興試合」として開催され、リングで繰り広げられる熱戦に町内外から訪れた約1500人の観客が声援を送りました。

試合に先立ち開会式が行われ、豊川実大会実行委員長が「拳で復興支援と元気を！元氣と感動を与えられるよう選手一同頑張ります」と挨拶。竹崎町長は「選手、ご来場の皆さんが一体となって、芦北・熊本・九州・全国へ届けとばかりに応援していただき

たいと思います」と挨拶し、戦いの始まりのゴングが会場に鳴り響きました。

メインイベントのフェザー級6回戦は、今村和博30歳Ⅱ本田フィットネス選手と利育哲（リン・ユーチン、29歳Ⅱ台湾）選手が対決。初回ラウンドでロープ際に追い込まれた今村選手は、利選手の力強いパンチの連打を受け、右目瞼上を切り、3ラウンド終了時にドクターの進言もあり、試合続行不能がレフェリーから告げられ終了しました。試合後リングを降りる際の今村選手は、負傷して辛い表情のなかにも、次の試合に向けた闘志のようなものを感じさせていました。



▲セミアイナル 平野 岬選手の力強いストレート！

今月の表紙 石路の花



【石路】キク科 ツワブキ属

野山を走り、川の石を積み、魚を捕って遊んでいた子どもの頃。この時期になると、すこし高いところになっている「アケビ」とって食べることが楽しみでした。ふと地面を見ると、可愛い黄色の花が咲いていて、アケビから取り除いたタネを、花にかからないようにして食べたことが思い出されました。

人口のうごき (R4.11.1 現在) () 内は前月比

人口	15,786人	(-36)
男	7,503人	(-11)
女	8,283人	(-25)
65歳以上	7,254人	(-9)
世帯数	6,997世帯	(-9)

CONTENTS

2022年11月号

熊本県南豪雨復興試合

2 プロボクシング開催

3 群馬県みどり市長表敬訪問

4 3年ぶりの開催 芦北町文化祭

5 まちのわだい

6 防災情報

7 保育所等入所申込み

8 芦北町職員の給与と定員管理

10 星野富弘美術館だより

11 イベント情報

12 お知らせ

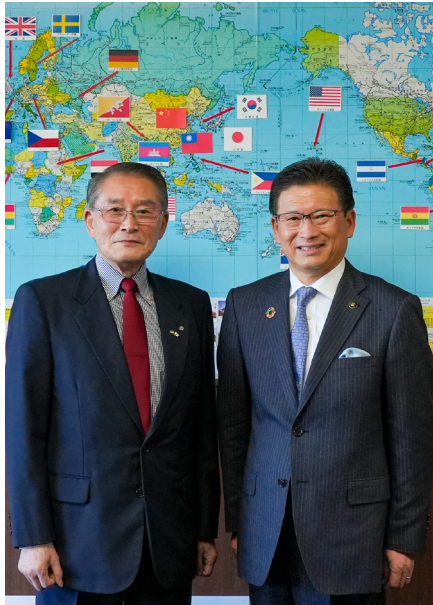
14 健康ルーム

16 安全・安心だより

18 芦北町演奏会 (cheers Trio)

群馬県みどり市

須藤昭男市長訪問



▲須藤昭男みどり市長（右）と竹崎町長

10月12日（水）に「星野富弘美術館」の姉妹館「富弘美術館」がある、群馬県みどり市の須藤昭男市長が芦北町を表敬訪問しました。今回、須藤市長は、長崎県で開催される全国市長会会議出席のため九州入りされ、ご多用の中、本町にお越しくださいました。

須藤市長は「令和2年7月豪雨において被害に遭われた方々にお見舞いを申し上げます。災害はいつ起こるか分かりません。今後もお互い協力しながら連携を図り、引き続き両自治体の関係が密になれば嬉しい」と話されました。

竹崎町長は「豪雨災害に係る義援金支援のみならず多くの心温まるご支援をいただきから御礼申し上げます。富弘さんの「詩画」は私たちを励まし勇気をくれる存在。災害から「心の復興」につながる力を富弘さんの「詩画」からいただいています。姉妹館としてご縁をいただき感謝いたします」と謝辞を述べました。

また、須藤市長は星野富弘美術館を訪れ、特別展『本日 は晴天なり』／季節の常設展『秋』を鑑賞されました。

金婚を記念して

野鳥の写真展



▲写真展を開いている濱崎猛さん（左）と妻の千代子さん

芦北町地域活性化センターで、野鳥の写真展が開催されています。写真展を開いているのは濱崎猛さん（田浦町）です。濱崎さんが野鳥の写真撮影始めたのはある出来事があったからと次のように話します。

『職場を定年退職した年の4月に脳出血で倒れ、その後5か月間入院。後遺症で右半身にまひが残りました。以前から風景写真などを撮影していましたが、通院途中に見かけた「カワセミ」を写真に収めた際に、その美しさに惹かれました。以降、野鳥を追い求め、山・川へ足繁く通うようになりました』と。

今回「結婚50年の金婚式を迎えた記念すべき節目に写真展を開催したい」との気持ちから、2回目となる写真展を企画。奥様、長年の写真仲間と協力して会場を設営されました。障がいをもとせず、前向きに生きられシャッターを押し続ける濱崎さん。力強くも繊細な写真の中に、その生き様を垣間見ることができるようです。活性化センターでの写真展は11月30日（水）まで。その後、湯浦のきずなな里へ場所を移し12月22日（木）まで展示されます。

木の感触が心地いい

木製ベンチの寄贈

10月25日（火）に町内の全小学校へ木製のベンチとプランターの寄贈がありました。

これは、地元の主要産業である建設業と林業の魅力を知らせてもらおうと、(社)熊本県建設業協会芦北支部青年部会と熊本県芦北地域振興局が計画し実施したものです。寄贈されたベンチなどは同協会青年部会、地元の大工等で構成される団体「木魅会」のメンバーが芦北高校・水俣高校、両校の生徒と共に製作しました。

同協会青年部会長の佐々木創吾さんは「子どもたちに地域、建設業、林業の魅力を知ってもらうきっかけづくりとして、また、多世代が一緒に取り組める事業として、今後も続けていきたい」と話しました。

なお、同協会は津奈木町、水俣市の全小学校へも同じ内容の寄贈をしています。



▲佐々木部会長（左）と寄贈先の湯浦小児童と関係者
(写真提供：熊本県芦北地域振興局)

●いのちのたいせつさをまなぶ

10月4日（火）に大野小学校の学校林にある野外教育施設「忍者の森」で「有害鳥獣」についての特別授業があり、全校児童34人が参加しました。芦北町地域おこし協力隊の渡邊義文さんが講師となり「シカに学ぶこと」と題し授業を行いました。授業ではシカを捕獲する際に使用する「くくり罠」や捕獲したシカを見学しました。また、講義ではシカを処理する話もあり、児童たちは「命の大切さ」について真剣な表情で学んでいました。講師を務めた渡邊さんは「地域の安全・安心や農作物を守るために駆除をしている。捕獲後の有効活用を考えると大切」と話しました。



▲命の大切さについて学ぶ児童ら

●50年・100年先まで...

10月10日（月）に令和2年7月豪雨の被害により建替え工事が行われていた、湯浦北自治公民館が完成し、地区住民や関係者約40人が落成を祝いました。建設委員長の林田耀宏さんが、「地区をはじめ、建設に携わっていただいた方々の協力で立派な公民館ができました。50年、100年先まで後世へ残せるよう大切に利用していきたい」と挨拶しました。建設には、地区住民の方からの寄付や、町の補助金も活用され、先の豪雨の教訓から敷地を一部かさ上げし、建てられました。



▲出席者全員で記念撮影

●いざというときのために

10月21日（金）に湯浦中学校で防災食体験教室が行われました。これは、同校が防災教育研究推進校に指定されたことを受け初めて実施したものです。各学年実施日を分けて全校生徒が参加し、防災食について学びました。生徒たちは、学校で出た廃材などを燃料として竈にくべ、鍋にお湯を沸かし、高密度ポリエチレンで作られた袋を使ってお米を炊いていました。生徒会長の福浦陽さん（3年生）は「役に立つ体験をしました。今日学んだことを今後あるかもしれない災害やボランティアなどで活かしたら」と話しました。



▲上手くご飯は炊けたかな～

●ちいきのてつどうでまなぶ

10月26日（水）に湯浦小学校の児童（2年生）が列車の体験乗車を通して、切符の買い方などを学ぶ社会体験学習「スクールトレイン」を行いました。湯浦駅から乗車した児童は佐敷駅で下車。その後、肥薩おれんじ鉄道の社員から、切符の買い方、時刻表の見方、ホームや駅構内などについて説明を受けました。児童からは「線路は何でできている?」「駅構内に掲示してある数字は何?」など質問があがっていました。



▲切符はこうやって買うんだよ



▲オープニングの「祝いめでた」が会場に響き渡る



▲オープニングに花を添えた大正琴の演奏



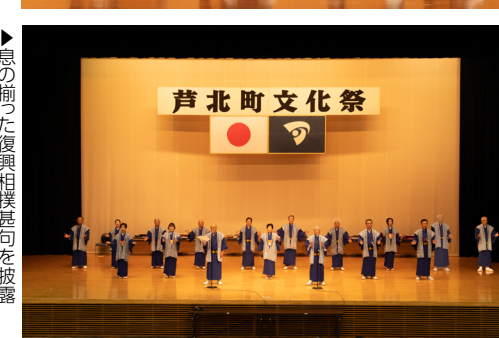
▶美しい所作が人々の目を惹きつける



▶4団体合同で感動のフィナーレ



▶迫力ある宮の後日太鼓踊り



▶愚の揃った復興相模草句を披露

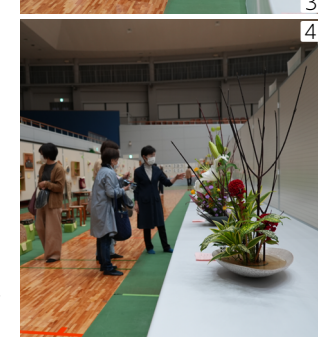
初日は文化協会加盟団体によるステージ発表があり、郷土芸能、甚句、民謡、舞踊、手話、コーラス、マンドリンなどの各団体が、日ごろの練習の成果を披露しました。また、復興への思いを唄った甚句や、フィナーレでの4団体（マンドリン、コーラス2団体、手話）による合同演奏復興ソング「花は咲く」を聴いた観客からは、惜しめない拍手が送られました。



▲ユーモアを交えて講演する石原さん

これまででは考えられない規模の災害が発生している。住民への事前避難の伝達方法など検証することはたくさんあるが、まずは「気象予報→伝達→避難」という流れの中で、情報を正しく理解し「いつでも起こりうる」との心構えで天災に備えることが重要」と町内外から訪れた600人の聴衆に語りかけました。

石原さんは冒頭自分の生い立ちや俳優、そして気象予報士になったきっかけなどをユーモアたっぷりに話されました。その後、近年起こった自然災害を例に



① ② ③ ④ 生花や書、絵画など650名/850点の作品が展示される



地震・津波想定防災訓練を実施しました

10月30日(日)に小田浦地区、計石地区、女島地区において、地震・津波を想定した避難訓練を実施し、住民、自主防災組織、消防団の総勢約430人が参加しました。本町は、近くに日奈久断層帯があり、特に八代海が震源となった場合、津波発生のおそれもあります。

今回は、午前8時に緊急地震速報、その3分後に津波警報の訓練放送を流し、それをきっかけとして事前に決めた高台などの避難場所に避難しました。訓練後は振り返りを行い、得られた課題や改善点などを参加者で話し合いました。

その他の自主防災組織では避難訓練や情報伝達訓練を行い、各消防団では芦北消防署指導のもと規律訓練を実施しました。

▼小田浦地区の避難場所
(東海カーボン田ノ浦工場)



▼計石地区の避難場所 (高台など10か所)



▼女島地区の避難場所 (高台など6か所)



花岡高台避難場所



車両の避難や車中泊避難として、国土交通省が芦北インター横に土砂を盛り立てて整備した高台を活用します。水道、仮設トイレ2基、外灯4基を整備し、大雨などによる災害時に活用してまいります。

花岡高台は車両が百数十台駐車できますが、スペースには限りがありますので、避難される際はご注意ください。

基本的なルール

- ・大雨などによる災害時のみ開設します。
- ・車両の避難及び車中泊避難にご活用ください。
- ・備蓄物資はありませんので、車中泊避難される人は食料や毛布等最低限の物はご持参ください。
- ・避難場所内での事故やトラブルについては、町は責任を一切負いませんので、ご了承ください。

大雨等の災害時における情報について

- ▶大雨や台風による災害時に下記サイトから気象情報や河川の水位等を確認できます。災害時に情報を確認したい人はご覧ください。



気象庁 (あなたの街の防災情報)

https://www.jma.go.jp/bosai/#area_type=class20s&area_code=4348200&pattern



熊本県統合型防災情報システム

<http://www.bousai.pref.kumamoto.jp/GmnDsp.exe?M100>



川の防災情報

<https://www.river.go.jp/>



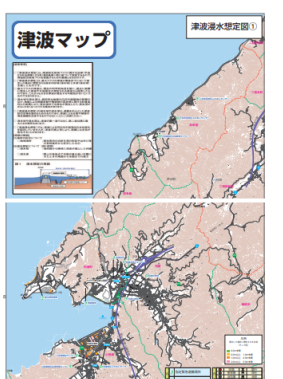
津波浸水想定について

10月30日に小田浦、計石、女島地域において、津波を想定した避難訓練を実施しました。本町に近接する日奈久断層帯の八代海区域が震源の場合は、津波発生の可能性があります。

今回、3地域において、訓練を実施しましたが、他の地域においても津波浸水のおそれがある地域がありますので、芦北町総合防災マップ (WEB版含む) でご確認ください。



WEB版QRコード



令和5年度 保育所等入所申込みについて

◆受付期間

11月21日(月)～12月16日(金)

◆提出先 福祉課、町内各保育所等

町内の保育所などに通園している場合は、その保育所などに提出

◆申し込み方法

★保育所、認定こども園 (保育部分) 利用の場合

提出・掲示書類の①②③が必要

★認定こども園 (教育部分) 利用の場合

提出・掲示書類の①③が必要

◎提出・掲示書類 ※申請書は福祉課・田浦支所で11月15日(火)から配布

◎保育所・定員

新規入所者			継続入所者		施設名	電話	定員	対象年齢
提出	①	教育・保育給付認定申請書	現況届兼施設入所申込書		淳光育児園	82-3559	100人	0歳～ (生後3か月経過後から)
	②	保育を必要とする事由に該当することを証明する書類 (就労証明書、母子手帳、医師の診断書 など)		計石保育園	82-5418	50人		
提示	③	マイナンバーカード、またはマイナンバー通知カード＋本人確認書類（運転免許証など） ※継続入所の場合は不要		湯浦保育園	86-0202	70人		
				大野保育園	84-0234	20人		
				吉尾保育園	83-0368	20人		
				田浦保育園	87-0034	90人		
				あしきた・まちのこども園☺	82-3044	保育部分：70人 教育部分：15人	◆保育部分：0歳～ (生後3か月経過後から)	
				認定こども園すくすく	82-2214	保育部分：30人	◆教育部分 満3歳	

※町内の保育所に入所している児童の申込書は各施設で配布します。町外の保育所に入所している児童については福祉課から郵送します。

保育料について

毎年9月が保育料の切り替え時期です。令和5年度の保育料の算定は次のようになります。

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

令和3年の所得状況

(令和4年度の町民税額) に基づき算定

令和4年の所得状況

(令和5年度の町民税額) に基づき算定

*但し、税を申告していない人については、令和4年1月1日時点の住所地の税務課で申告する必要があります。

○3～5歳児 ▶ 幼児教育・保育無償化により保育料は無料となります。副食費 (おかず・おやつなど) については、本来実費負担となりますが、芦北町では、副食費についても町独自に無償化を実施しているため、保護者の負担はありません。

○0～2歳児 ▶ 住民税非課税世帯の児童の保育料は無料となりますが、住民税課税世帯の児童については、引き続き、保育料を支払う必要があります。

*問い合わせ先 福祉課 児童家庭係 (内線152)

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額状況

区分		経験年数		
		10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満
一般行政職	大学卒	266,600円	307,100円	343,400円
	高校卒	232,700円	279,600円	311,100円
技能労務職	高校卒	—	—	—
	中学卒	—	—	—

(注) 該当のない欄は「—」と表示しています。

(4) 期末手当・勤勉手当

区分	期末手当	勤勉手当
6月期	1.200月	0.95月
12月期	1.200月	0.95月
計	2.4月	1.90月
職務階級加算	役職加算	5%～15%

(5) 退職手当

支給率	自己都合	早期・定年
勤続20年	19.66950月分	24.586875月分
勤続25年	28.03950月分	33.270750月分
勤続35年	39.75750月分	47.709月分
最高限度額	47.709月分	47.709月分
その他の加算措置	定年前早期退職特別措置 (2%～45%)	

(6) その他の手当

手当名	内容および支給単価
扶養手当	配偶者 6,500円 子 10,000円 その他の扶養親族 6,500円
住居手当	借家の場合 家賃に応じて28,000円を限度に支給
通勤手当	自動車の場合 距離に応じて2,000円～31,600円
管理職手当	41,600円～62,300円
特殊勤務手当	税務手当 1,000円～1,500円/月 感染症防疫作業手当 290円/日 行旅死亡人取扱従事手当 300円/回

職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

勤務時間	午前8時30分～午後5時15分
休憩時間	正午～午後1時
週休日	土曜日、日曜日

職員の分限および懲戒処分の状況(令和3年度)

(1) 分限処分

降任	免職	休職	降給	計
0人	0人	3人	0人	3人

(2) 懲戒処分

戒告	減給	停職	免職	計
0人	0人	0人	0人	0人

職員の服務の状況

職員は全体の奉仕者として公共の利益のために勤務し、全力を挙げて職務遂行しなければいけません。職務の遂行に当たって職員が守るべき義務は、次のとおりです。

- ①法令等および上司の職務上の命令に従う義務 ②信用失墜行為の禁止 ③秘密を守る義務
④職務に専念する義務 ⑤政治的行為の制限 ⑥争議行為等の禁止 ⑦営利企業等の従事制限

職員の研修(令和3年度)

初任者研修、県派遣による研修などを実施し、職員の能力および職務の向上を図りました。

職員の福祉および利益の保護の状況

(1) 職員の福祉制度

健康保険	熊本市町村職員共済組合
健康診断	定期健康診断(人間ドック受診者を除く全職員)
	人間ドック受診

(2) 利益の保護の状況(令和3年度)

不利益処分に関する不服申立て	0件
勤務条件に関する措置の要求	0件

芦北町職員の給与と定員管理

職員の給与の実態と定員管理について町民の皆さんの理解を深めてもらうために、その主な内容をお知らせします。
*問い合わせ先
総務課 総務係 ☎(82)2511(内線214)

職員の任免および職員数に関する状況

(1) 職員数に関する状況

R3.4.1	退職	採用	R4.4.1
218人	10人	9人	217人

(2) 部門別職員数の状況

区分 部門		職員数		増減と主な理由
		令和3年度	令和4年度	
一般行政部門	議会	3人	3人	
	総務	67人	66人	-1(育休職員の不補充)
	税務	13人	12人	-1(災害関連業務の減)
	民生	16人	16人	
	衛生	19人	18人	-1(職員配置の見直し)
	農林水産	20人	20人	
教育部門	商工	10人	9人	-1(職員配置の見直し)
	土木	23人	24人	+1(建築業務の増)
小計		171人	168人	-3
教育部門		29人	30人	+1(保健体育業務の増)
公営企業等	水道	5人	5人	
	下水道	2人	2人	
	その他	11人	12人	+1(国民健康保険業務の増)
	小計	18人	19人	+1
合計		218人	217人	-1

人事評価の状況(令和3年度)

職員の人材育成を目的として、管理職の適切な指導および助言による人事評価を行いました。

S評価	A評価	B評価	C評価	D評価	計
1人	57人	132人	6人	0人	196人

※退職者、休職者等を除く。

職員の給与に関する状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額および平均給与月額の状況

区分	一般行政職	技能労務職
平均年齢	41.2歳	43.3歳
平均給料月額	299,800円	246,700円
平均給与月額	354,600円	278,700円

(注) 1「平均給料月額」とは、令和4年4月1日現在における職種ごとの職員の基本給の平均です。
2「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、住居手当、時間外勤務手当などの諸手当の額を合計したものです。

(2) 職員の初任給の状況

区分		初任給
一般行政職	大学卒	182,200円
	高校卒	150,600円
技能労務職	大学卒	—
	高校卒	147,900円

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、イベントが中止になる場合があります。
お出かけ前にイベントが開催されているかをご確認ください。

子育て支援センター（12月の行事）

5日(月)～9日(金) クリスマスの飾りづくり
20日(火) カレンダーをつくろう
23日(金) クリスマス会

※子育て支援センターは未就園児と保護者なら誰でも利用
できます。(一時保育も行っています)

※子育て仲間づくりや情報交換にお気軽にご利用ください。

利用時間 毎週 月曜日～金曜日
9:00～12:00/13:00～15:00

*問い合わせ先

子育て支援センター（田浦保育園）

☎ (87) 0034

芦北町・水俣市・津奈木町広域 イベント情報

水俣市 劇団四季 「人間になりたがった猫」公演

令和4年度水俣市文化会館自主文化事業として、
劇団四季「人間になりたがった猫」の公演を開催
します。この機会に是非ご覧ください。

▶公演日 令和5年2月23日(木・祝)

▶会場 水俣市文化会館

▶開場時間 15:15 ▶開演時間 16:00

▶入場料 S席4,000円 A席3,500円
(当日券は500円増)

▶発売日 一般販売:12月13日(火)

10:00から下記プレイガイドにて発売

▶プレイガイド

生協くまもと水光社本店・たかやま・
もやい館2階受付・ブックシティ心堂・
水俣市教育委員会教育課生涯学習室

*問い合わせ先

水俣市教育課生涯学習室 ☎ (61) 1659

津奈木町 つなぎカマスフェア

焼くとふわっとした食感になるカマス。この時期
は特に脂が乗るため上品な味が楽しめます。各店舗
自慢のカマス料理をこの機会にぜひご賞味ください。

▶期間 11月26日(土)～12月30日(金)

※漁獲状況により、フェア開始日を変更することがあります。

▶対象店舗 末広屋、かなりり、かねやまうどん、
つなぎ温泉四季彩、つなぎ百貨堂

*問い合わせ先

つなぎ食の振興協議会(津奈木商工会内)

☎ (78) 3580

児童館からのお知らせ(12月の行事)

《芦北児童館》

「クリスマスカードをつくろう！」

▶日時 12月3日(土) 13:30～15:30

▶内容 手づくりのクリスマスカードをつくります。

《湯浦児童館》

「ミニ門松をつくろう！」

▶日時 12月24日(土) 13:30～15:30

▶内容 新年を健やかに迎えるため、門松をつくります。

利用時間 毎週 火曜日～日曜日
10:00～17:00

*問い合わせ先 芦北児童館 ☎ (82) 3036

湯浦児童館 ☎ (86) 0074

芦北町・八代市・氷川町定住自立圏 イベント情報

八代市 八代市立博物館「^{きだ}亀蛇の競演」

亀蛇とは亀と蛇が合体した想像上の動物です。
八代妙見祭の亀蛇と氷川町宮原三神宮の原田の亀
蛇を展示しています。実際に祭りで使用された亀
蛇の構造や装飾の違いを観察してみてください。

▶期間 令和5年1月9日(祝)まで

▶開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)

▶観覧料 常設展料金 一般310円
高大生200円

※中学生以下・障がい者手帳などを提示の人は無料

▶休館日 月曜日(祝日除く)

※年末年始休館日 12/28(水)～1/3(火)

*問い合わせ先

八代市立博物館

☎ 0965 (34) 5555



亀蛇の競演

氷川町 わらしべ市

北海道を中心とした各地域の特産品を週替わり
で販売します。ここでしか買えない特産品も多数
取り揃えています。

▶期日 12月10日(土)～12月24日(土)

▶時間 10:00～17:00

▶場所 氷川まちづくり酒屋
(宮原振興局前)

*問い合わせ先

氷川町まちづくり酒屋

☎ 0965 (53) 5550



宮原まちづくり株式会社
公式Instagram

たくさんの本の寄贈

ありがとうございます



高野山真言宗 八代大師院(八代市)より約30万円分の新し
い本を寄贈していただきました。

一般書、児童書の新刊をはじめ、紙芝居や読み聞かせに適し
た大型絵本もありますので、いろんな場面で利用していただけま
す。この度のご厚意、大変ありがとうございました。

高野山真言宗 八代大師院 杉本 瑞弘 住職のコメント

当寺院、公奉会は世のため人のためをモットーに、ご参拝の方
から集まりました募金や寺院バザーの収益金などを、県内外の公
共施設や病院などに寄付させていただいております。
今回、芦北町立図書館様に本の寄贈を快く受けて頂き
感謝しております。芦北町の皆様方に手にしていただ
ければ幸いです。



八代大師院
Instagram

星野富弘 美術館だより



◀作品紹介 青空/2016年

期 間 12月11日(日)まで
開館時間 午前9時～午後5時
休館日 第2・4月曜日(祝日除く)

○特別展『本日は晴天なり』／季節の常設展『秋』

『本日は晴天なり』／季節の常設展『秋』開催中
不慮の事故により始まった星野富弘の入院生活。声を
出すこともままならない中、主治医に促されるまま、約
1ヵ月ぶりに発した言葉は「本日は晴天なり」でした。
その言葉に、固く閉ざされていた病室の空気は揺れ、
星野はこの言葉が希望へ繋がる一歩だと感じたそうで
す。本展では「青空」や「麦の穂」など、空模様を
連想させる作品群を特集展示しています。季節の常設展
では「こぎく」や「秋のあじさい」など秋をテーマとし
た詩画作品を紹介しています。ぜひ、この機会にご鑑賞
ください。

特別展

毎年12月3日～9日は「障害者週間」です

「障害者週間」は、障がいや障がいのある人に対する関心と理解促進に係る取組みを重点的に行う週間です。この機会に、障がいの有無に関わらず、安全で安心して暮らすことができる共生社会の実現に向けて、普段の生活の中で障がいについて考えてみませんか。

障がいを理解して適切な配慮を

障がいにはさまざまな種類があり、個人によっても違いがあります

上段:特性
下段:配慮の例

身体障がい	・視覚障がい（見えない、見える範囲が狭い） ・聴覚障がい（聞こえない、雑音が混ざる） ・肢体不自由（手や腕、足、体幹に障がいがあり、動作や歩行など日常生活に困難が伴う） ・心臓やじん臓などの内部機能の障がい など	精神障がい	統合失調症、うつ病などさまざまな精神疾患により日常生活・社会生活のしづらさを抱えている など
	声掛け、筆談、手話、車椅子や杖を利用している人の妨げとなる物を置かない、手助けする、バリアフリー化 など		不安感を感じさせないようにする、本人の状態に応じた対応 など
知的障がい	発達時期に知的機能の障がいが見られ、社会生活への適応のしにくさがある など	発達障がい	認知や言語、運動、社会的な能力や技術の習得に得意・不得意がある など
	ゆっくりていねいに話し、説明する 本人の落ち着ける場所で過ごすことが必要 など		肯定的な言葉で伝える、あいまいな表現を避ける など

10月8日の土曜日に、私の3回目の国際交流イベント「グローバルビートピクニック」を御立岬海水浴場で開催しました。日本人と外国人が交流できるイベントで39人の参加者がありました。8カ国、18人の外国人の参加があり、近隣の八代、水俣、津奈木在住のALTだけでなく、福岡市のスペイン人や美里町のハンガリー人、八代市のロシア人など様々な国籍や文化を持つ人がいました。

イベントでは、参加者が多くの人と触れ合うことができるよう、「人探しゲーム」を行いました。このゲームは参加者が他の参加者に声をかけ、「フラグを食べたことが

ルークの交流コーナー
国際交流員 Vol.11
ルーク・ボールドウィン



そして、「グループ交流」の時間も2回設けました。この時間では参加者を事前に決めた4～6人程度のグループに分け、「英語ゾーン」と「日本語ゾーン」の中でその「ゾーン」に該当する言語で交流しました。各グループには日本人と外国人をバランスよく



▲日本語ペラペラのベンくん（右）も楽しく参加

配置し、英語・日本語の練習をしたい参加者が、それぞれ練習ができるように工夫しました。

ボールやボードゲームなどを持って来た参加者もあり、フリータイムでそのゲームを行い交流を深めました。また、外国人と日本人の子どもたちも楽しそうに一緒に遊んでいました。

イベントの写真とインスタグラムの「リール」(1分ぐらいの動画)は @kokusai_society というインスタグラムと芦北町国際交流協会のフェイスブックページに掲載しています。興味がある人はぜひご覧ください。

今後もイベントを企画していきます。イベントの告知もSNSで行う予定です。これからも芦北の国際交流が進むように頑張ります！

どんどん寒くなっていますが、皆さんお体に気を付けてお過ごしください。



▲ Instagram

価格高騰緊急支援給付金

電力・ガス・食料品等の価格高騰による経済負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい非課税世帯等に対し、価格高騰緊急支援給付金として、1世帯あたり5万円を給付します。

◆支給対象となる世帯

①世帯全員が令和4年度住民税均等割非課税の世帯
対象世帯に対し、11月中に関係書類を送付しますので、返信用封筒で必要書類を返送ください。
(令和4年9月30日時点で住民票のある市町村から送付されます)

返送期限 令和5年1月31日(火)

②家計が急変し住民税非課税相当となった世帯

令和4年1月以降の収入が減少し「住民税非課税相当」の収入となった世帯

※申請が必要となりますので福祉課までお問い合わせください。

申請期限 令和5年1月31日(火)

◆給付金の支給額 5万円/世帯

*問い合わせ先

福祉課社会福祉係(内線157)

人権相談

人権相談所を開設します。相談は無料で、秘密は堅く守られます。

●場所 芦北町総合コミュニティセンター
芦北町地域活性化センター

●期 日 12月9日(金)

●時 間 10時～15時

●相談内容 いじめ、家庭内の問題、近接関係など

*問い合わせ先

熊本地方法務局八代支局

☎0965(32) 2654

「女性の人権ホットライン」強化週間

11月18日(金)～11月24日(木)は「女性の人権ホットライン」強化週間です。次のとおり電話による相談を受け付けます。相談内容についての秘密は堅く守られます。

●日 時 11月18日(金)～11月24日(木)

平日 8時30分～19時 土日祝 10時～17時

●相談内容

夫・パートナーからの暴力(DV)、ストーカー行為による被害、職場などにおけるセクシャル・ハラスメントなど女性をめぐるさまざまな人権問題。

●相談担当者 人権擁護委員・法務局職員

●相談専用ダイヤル 0570(070) 810

熊本地方法務局では、常時開庁日の8時30分～17時15分まで、同じ専用ダイヤルで相談に応じます。

*問い合わせ先

熊本地方法務局人権擁護課

☎096(364) 2145

「平和の礎」追加刻銘などについて

沖縄戦などで亡くなられた戦没者の氏名を刻んだ記念碑「平和の礎」の追加刻銘・修正などがありましたら、下記までお問い合わせください。

●対象者 沖縄戦などで亡くなられた戦没者

●添付書類 追加修正等名簿戦没者の戸籍簿など、氏名の照合ができるもの

●申込締切 12月16日(金)

*問い合わせ先

福祉課社会福祉係(内線157)

森林教室参加者募集

コミュニティセンターで森林教室を開催します。芦北高校生による森の魅力についての話や森林クイズ、木を使ったストラップやクリスマスリースづくりに参加してみませんか。

●対象者 町内在住の小学1年生～6年生

●日 時 12月17日(土) 9時30分～12時

●定員 20人(保護者同伴)

●参加費 500円

●申込期間 11月24日(木)～12月2日(金)

(月曜日を除く)

定員になり次第締め切ります。

新型コロナウイルス感染症の状況によっては、延期、変更になる場合があります。

*申込・問い合わせ先

芦北町総合コミュニティセンター

こどもふれあい交流係 ☎(82) 2213

高齢者のための無料職業紹介

高齢者(概ね60歳以上)の人々が働ける職場開拓と職業相談・紹介を行っております。生きがい高める、社会貢献に役立てたいなど長年培ったあなたの豊富な知識と経験を活かしてみませんか。もう少し働いてみたいという人もお気軽にご相談ください。

●相談受付日時

毎週 月・水・金 10時～16時

●相談場所 芦北地域振興局 福祉課内

*問い合わせ先

熊本高齢者無料職業紹介所

☎(82) 5310

時間栄養学 ②

～体内時間に合わせた食べ方～

健康増進課
Facebookで
情報発信中



今回は、体内時計の仕組みについて説明しました

今回は、体内時計に合わせた食べ方を紹介します

●朝食を食べて体内時計をリセット

体内時計は、糖質の代謝に働くインスリンの刺激でリセットされます。朝食は起床後1時間以内に、「炭水化物」と「たんぱく質」を食べると体内時計がよく動きます。野菜も食べてバランスのよい食事をしましょう。

●カロリーバランスは3:4:3

朝食：昼食：夕食の比率は3:4:3が理想です。夜たくさん食べる人が多いのですが、夜は食べた後は寝るだけなので、夕食より昼食を多く食べるようにしましょう。

●間食を食べるなら午後3時頃

間食を食べたい時は、午後3時頃に食べましょう。(1日に200kcal以内)体内には脂肪合成を促進する物質がありますが、その分泌が「少ない」のが午後3時頃です。

●夕食は朝食後12時間以内に

朝食から夕食までの時間が、12時間以内になるように食べると太りにくいです。

●夕食が遅くなる時

夕食が午後9時以降になってしまふ時は、夕方に軽い食事(おにぎりやサンドイッチなどをとり、後から野菜を中心とした料理を食べるなどの工夫をしましょう。夜遅い夕食は脂肪をためこむ原因になります。

●食べる順番と速度

食事の時は、野菜料理から食べる「1口目は野菜から」を実践すると、食べ過ぎを予防します。さらに、血糖の急上昇を防いだり、コレステロールの吸収を抑える効果があります。

また、食事はゆっくりよく噛んで食べると、太りにくくなります。

食事をする時は、「いつ」「何をどれだけ」「どのように食べたらよいか」ということを考えて食べましょう。



～ヘルスメイトが勧める野菜料理～

きのこのきんぴら

材料4人分

えのき茸	2袋
しめじ	2袋
赤唐辛子	1本
ごま油	大さじ1
砂糖	大さじ1
★濃口醤油	大さじ1
酒	大さじ1

作り方

- ① えのき茸は根元を切り落とし、食べやすい長さに切ってほぐす。しめじは石づきを取り、ほぐす。
- ② 赤唐辛子は小口切りにして種を取る。
- ③ フライパンにごま油と赤唐辛子を入れて、弱火で炒め香りが出たらきのこを加えて中火で2～3分炒める。
- ④ ★を加え、汁けがなくなるまで炒め煮にする。



1人分:エネルギー68Kcal 塩分0.7g

地名のお話し ⑥

江戸時代中期の鉱物学者である木内石亭(1725～1808)が、全国の鉱石や奇石の情報をまとめた『雲根志』という書物があります。

この『雲根志』の「石鑛(石製の矢じり)」をまとめた箇所には、「出雲国大社近山」や「讃岐陶村」などに並んで「肥後芦北よりも稀に出る」と記載され、芦北で石器が出ることは全国に知られていました。明治23年に熊本県内を調査した若林勝邦(1862～1904)は、この芦北で石器が出る場所を大野村字下ヶ原(現在の大字大野字下原)と特定し、現地の畑で「石斧三個、石鑛三個」などを採集しています。

佐敷川に沿って南北に緩やかな斜面が広がる大野盆地には、出葉山貝塚や大久保遺跡など縄文時代の遺跡が点在し、特に大久保遺跡では押型文土器(早期前半・約9000年前)や塞ノ神式土器(早期後半・約8000年前)などが出土するなど、古くから人々が生活していた痕跡が見つかっています。

平安時代に編纂された辞書である『和名類聚抄(わみょうるいじゅうしょう)』

には、全国の国、郡、郷(50戸を一郷とする行政単位)の名前が記され、葦北郡には葦北(あしきた)、桑原(くわはら)、伴(とも)、野行(のゆき)、巨野(おおの)、川田(かわた)、水俣(みなまた)の七つの郷が記録されています。このうち巨野郷が大野盆地に比定され、大久保遺跡からは同時代の須恵器(古墳時代から平安時代にかけて生産された硬い土器)が出土しています。

古代の地名は原則、「二文字で美しい字を使う」とされ、例えば現在の和歌山県は古くは「二文字の「木」の国」でしたが、二文字の「紀伊国」に改称されています。大野も「野(草が生えた平地)」に、美称である「大」を付けたのが地名の由来と考えられます。

短歌

芦北短歌会

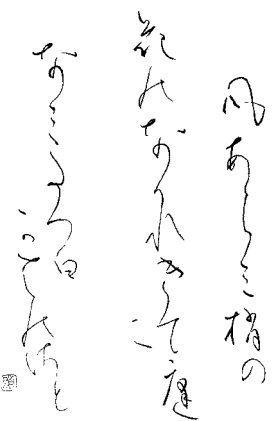
暮れ早き夕庭にふと匂いくる木屋の香に思い
出数多 鳥居 静子

脱穀の稲のシヤリシヤリ小気味よさ粒揃いの
初秋の陽に輝る 馬場 泰子

軽やかに槌の音響く川向う秋晴れさやか今日
は吉日 宮嶋 良子

共に植えし金木犀は馥郁と君亡き後も同じ香
りを 米良 佑子

時過ぎて胡瓜 トマトも色褪せる世の苦も楽
も一如の波に 小川 勝子



町民講座
日常の書
杉村 照代

イベント・当番医カレンダー

19	土	
20	日	・百崎内科医院 ・復興に向けて！芦北町国際交流まつり
21	月	
22	火	
23	水	・七浦てらさきクリニック
24	木	
25	金	・3～4か月児健診
26	土	
27	日	・六車医院 ・第21回芦北ローラーリージュ大会
28	月	
29	火	
30	水	・母子手帳交付（要予約）
12/1	木	
2	金	
3	土	・芦北町演奏会
4	日	・竹本医院 ・大相撲芦北場所
5	月	
6	火	
7	水	・母子手帳交付（要予約）
8	木	
9	金	・1歳6か月児健診
10	土	
11	日	・芦北クリニック
12	月	・7～8か月児健診
13	火	
14	水	・母子手帳交付（要予約）
15	木	
16	金	・3歳児健診
17	土	
18	日	・松本医院

お誕生おめでとう

R4.10.1～10.31 受付分（敬称略）受付件数6件

氏名	出生日	性別	保護者	区
長谷川 瑠	10.6	男	愛華	田浦1
磯見 采璃	10.11	女	洋一	花岡西
溝部 陽大	10.11	男	直人	大川内西
井上 陽彩	10.13	女	輝美	上町
岩野 灯真	10.17	男	孝文	田浦4

※本町窓口届け出た人で、承認を得た人を掲載しています。
町外に提出した人で、掲載を希望する場合は、役場総務課
秘書広報室までご連絡ください。

ご冥福をお祈りします

R4.10.1～10.31 受付分（敬称略）受付件数26件

氏名	死亡日	年齢	区
濱田 吉光	10.1	88	田浦町4
尾川 サダ子	10.2	89	大川内西
向松 サエ	10.4	100	大尼田
黒川 龍一	10.5	59	向町
澤田 勝昭	10.5	78	田浦町2
矢野 タツ	10.6	94	乙千屋
竹下 伸寛	10.8	74	田浦2
福嶋 フクエ	10.8	83	田川
鎌 勝弘	10.11	60	宮浦
山本 ハツヨ	10.11	98	湯浦南
上村 照夫	10.12	89	田浦町1
一田 實	10.16	90	市野瀬
田中 隆	10.18	88	海浦1
川中 ハル子	10.18	90	田浦3
高田 久仁子	10.19	71	花岡北
立丸 直弘	10.20	90	乙千屋
池田 兼光	10.23	89	古石北
寺川 千鳥	10.24	83	湯浦北
平井 良子	10.24	80	塩浸
石橋 チサ子	10.28	86	小田浦5
鶴川 カツ子	10.28	83	田浦2
竹中 ツヤヲ	10.31	98	高岡南

※本町窓口届け出た人で、承諾を得た人を掲載しています。
なお、掲載の承諾には署名・押印が必要です。

編集後記
先日のこと、地球温暖化の影響が「夏」と「冬」は感じる時間が長いけど「春」と「秋」は短いような気がする。と、同僚と話していました。実際はどうなのか。わかりませんが、身体的なところが、大きいとは思いますが、短い秋を少しでも感じられるよう、景色を眺めながらゆっくり散歩できたらしら思いました。（橋本）

安全安心 だより

芦北警察署

ドローン操縦の前に!!

無人航空機等の運航時は

「飛行情報共有システム」を活用しましょう!



航空局では、無人航空機の利活用拡大に伴う安全確保のために、無人航空機や航空機の飛行情報等の共有を行うオンラインサービス「飛行情報システム」を公開しています。空中衝突の未然防止、適切な飛行計画策定に役立てましょう。

飛行情報共有システムでできること

- ▶ 無人航空機運航者 同一空域を飛行する航空機・無人航空機の飛行情報の確認
- ▶ 航空機の運航者 無人航空機の運行者への注意喚起
周囲の無人航空機の飛行情報の確認
- ▶ 地方公共団体 無人航空機の運行者への注意喚起
無人航空機の飛行情報の確認



芦北消防署

消毒用アルコールの 安全な取扱いについて

新型コロナウイルス感染症の発生に伴い、手指消毒のため消毒用アルコールを使用する機会が増えています。
そこで、火災予防上でのアルコールの特徴と取り扱い上の注意事項について紹介します。

○アルコールの火災予防上の特徴

- ▶ 火気に近づけると引火しやすい
- ▶ アルコールから発生する可燃性蒸気は、空気より重く低いところにたまりやすい

○火災予防上の一般的な注意事項

- ▶ 消毒用アルコールを使用するときは、火気の近くで使用しないようにしましょう
- ▶ 消毒用アルコールの容器を設置・保管する場所は、直射日光が当たる場所や高温となる場所は避けるようにしましょう
- ▶ 消毒用アルコールの容器を落下させたり、衝撃を与えたりすることのないように気をつけましょう
- ▶ 消毒用アルコールを容器に詰め替える場合は、換気の良い場所で行うことを心がけ、漏れ、あふれ、または飛散しないように注意しましょう





令和2年7月豪雨災害復興祈念巡業

大相撲 芦北場所

日時

12月4日(日)

会場

芦北町民総合センター
しろやмасカイドーム

チケット料金 (税込)

・タマリSS席	(1名分:記念座布団付)	完 売
・タマリS席	(1名分:記念座布団付)	13,000円 残りわずか
・タマリA席	(1名分:記念座布団付)	12,000円
・1階イス席	(1名分)	8,000円
・車椅子席	(2名分:補助の人も含む)	16,000円
・ステージタマリ席	(1名分:記念座布団付)	12,000円
・ステージイス席	(1名分)	8,000円
・2階指定席		6,000円

芦北町民限定全席**2,000円割引**あり! (残りわずか)
この機会に是非、ご観覧ください!

興行内容

9:00/ 開場
公開稽古
力士とふれあい撮影会
11:30/ 公開稽古終了
力士とふれあい撮影会終了
12:00/ 序二段、三段目、幕下取組、初切、相撲
甚句、太鼓打など
14:00/ 幕内取組
15:00/ 弓取り式、打ち出し (終了予定)
※スケジュールは事情により変更になる場合があります。

お問い合わせ先 芦北町教育委員会 ☎ (87)1171

復興支援

芦北町演奏会



Cheers Trio

2022.12/3 (土) 13:15 開場 14:00 開演
芦北町地域活性化センター (田浦支所横) **入場無料**

「cheers」は、「乾杯」「歓声」「ありがとう」などを表す英語で、聴く人の心を満たしたいというメンバーの思いが込められています。発足は2012年で、熊本県立劇場が行う演奏家派遣アウトリーチ事業を通して出逢った、辻由美子 (ソプラノ) 春日香南 (クラリネット) 亀子政孝 (コントラバス) が意気投合し結成されました。

県内各地で演奏会を行うほか、災害で被災された方々へ現地へ出向き音楽を届ける活動も実施。クラシック音楽を楽しくわかりやすく、話を交えながらみなさまにお届けします。

言葉と音色の掛け合いが織りなす響きは想像以上に心地よく、聴衆のみなさまの心と会話を始めることでしょう。

お問い合わせ先 芦北町総合コミュニティセンター ☎ (82)2213 FAX (82)2631